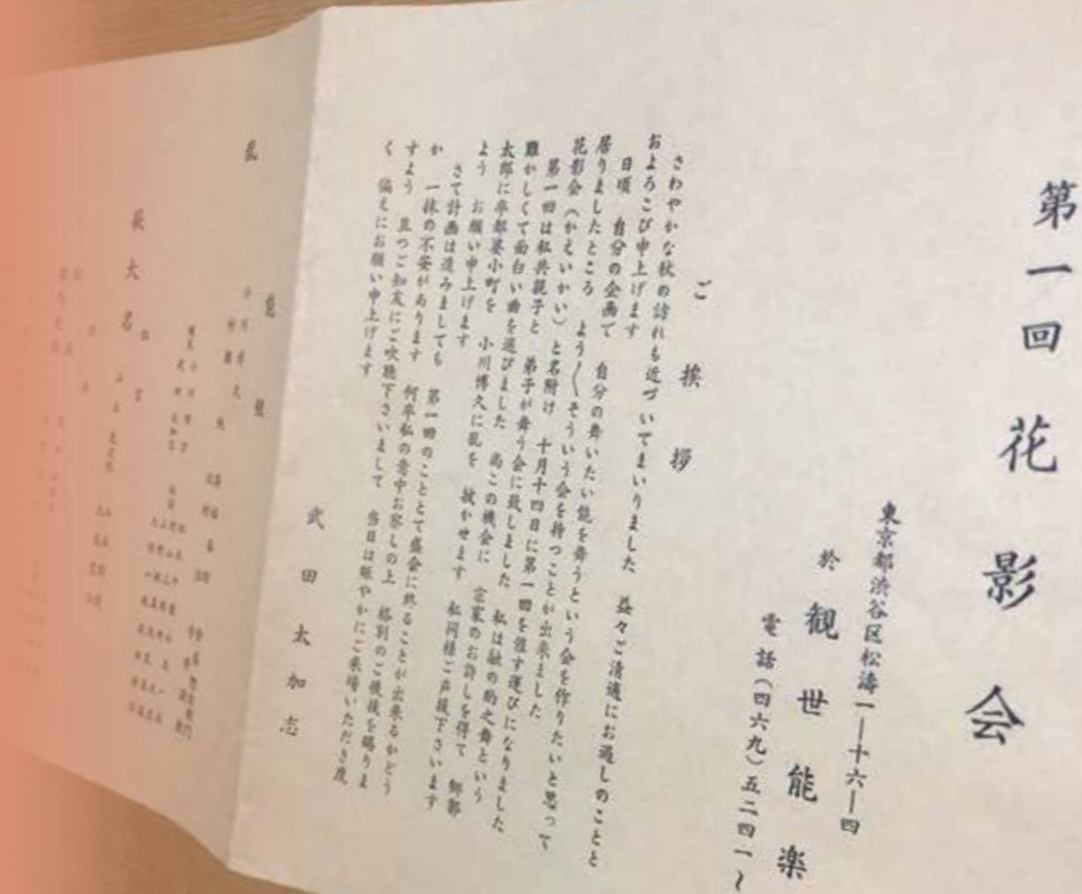


紅葉狩 武田志房  
 鬼揃  
 狂言 佐渡狐 三宅 右近  
 花月 武田章志  
 砧 武田友志



[花月]



[砧]

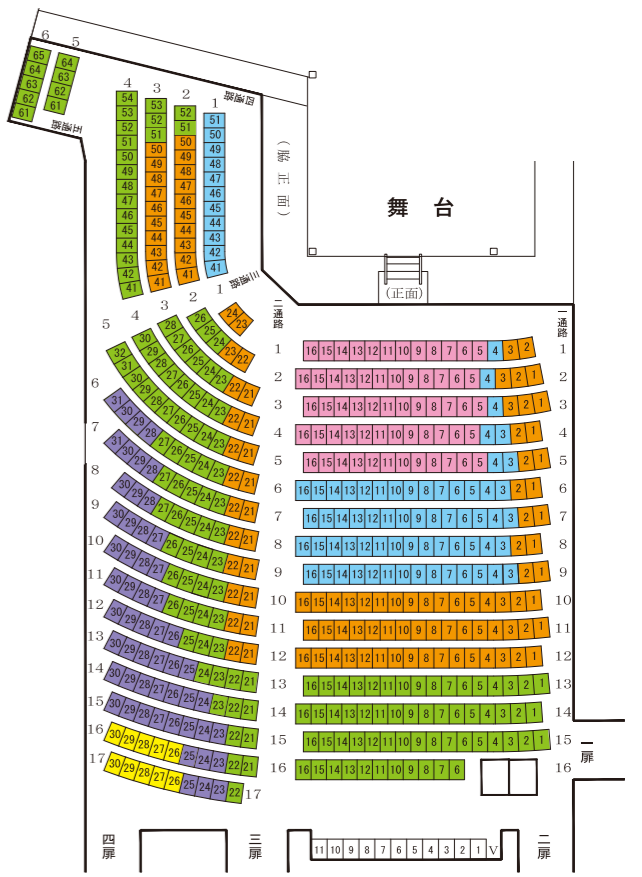


[紅葉狩]

写真撮影 前島吉裕


チケット料金 (税込)	〈全席指定〉
SS席	18,000円
S席	15,000円
A席	12,000円
B席	9,000円
C席	6,000円
学生席	3,000円

★ 30歳未満の学生に限らせていただきます。



チケット申込 6月1日(火) 10時より発売

公式サイトにて受付  
 ▶ <http://ttmnf.or.jp/kaekai/50/>



「賛助会員」の方は、先着順にお席の希望を承ります(新規ご入会の方も対象)。賛助会員のお申込につきましては、弊財団Webサイトをご覧ください。  
<http://ttmnf.or.jp/donation/>

お問い合わせ  
 ☎ 070-1304-0845 (花影会専用/火~金曜 10:00~16:00)  
 ※チケットのお取り扱いはありません。

# 花影会

第五十回記念

第1回 花影会(昭和54年)番組より 武田太加志からのご挨拶

## 能の花

「今年の秋、私の構想企画による能の会の第一回を催す。皆様に私の芸を見ていただき、皆様にご後援願う会であるから、武田太加志後援会と名付けてしまえば簡単であるし、主旨もよく判って下さるかと思うが、そういう意味では誰方にもお願いしていない。それは会名を考えて、一つの会をおこすということにも執着があったからだ。そしてその会は、私自身も楽しく研鑽し、皆様には楽しく見ていただく会にしたい。と、こう考えている。さて会名はまだ考えつかない。併し世阿弥が説いた花が、如何に大切に、如何に大きなことであるかを思い、花の一字をつけるころまでは心に決めている。」

『夕顔』(武田太加志 著/三月書房刊)より抜粋

## 花影会のこと

「何という名前にしようかと思ったのですが、武田太加志の会とすると後援会的になってしまうでしょう、(中略)世阿弥の“花”という字を使いたかったから、影ならいいだろうと思って。」

能楽タイムズ第334号/1980年1月『能楽対談』(能楽書林刊)より抜粋

令和3年10月30日(土)  
 13時開演 ● 12時開場  
 18時20分終了予定

能「花月」「砧」「紅葉狩」対訳本  
 各550円(税込)/檜書店

本公演では、能「花月」「砧」「紅葉狩」の対訳本(台本&現代語訳付き)をご用意しております。10月15日までに、公式サイトにてチケットと同時に申し込めば、チケットと一緒に事前にお送りいたします。